

艶出し剤を含まない自然な仕上り

リアルカットコンパウンド



リアルカットは、水性タイプで艶出し剤を含まず、本来の磨きツヤで仕上げる本物志向のコンパウンドです。

通常のコンパウンドには、艶出し剤が多量に含まれていたり、研削性を上げる為に、浸透性の強い溶剤が含まれており、洗車後にツヤが引けたり、バフ目が目立って、困ることがあります。リアルカットは、ツヤ出し成分を極力使用せず本当の光沢をコンセプトに、開発されました。

使用用途

10:1ウレタン塗料をはじめ、各種ハイソリッド塗膜、その他の高品位塗膜の研磨に適しています。また、無機系コーティング剤の下地や濃色車の磨きに最適です。

特長

- * 石油系の溶剤をほとんど含まないので、塗面にやさしく、補修乾燥直後の磨き作業にも安心して使用することが出来ます。
- * 独自の粘度調整剤により、タレがなくて良く伸び、飛び散りが少ない理想のコンパウンドです。尚かつ、乾燥性も緩やかで、非常に使いやすい製品です。
- * 研磨面に油膜のキラツキがなく、ペーパー目を確認しながら作業出来ます。

A剤(細目)・・・ #1500のペーパー目を簡単に消すことが出来ます。切れ味と仕上りのバランスが絶妙です。

B剤(極細目)・・・ #2000のペーパー目を簡単に消すことが出来ます。研削性に優れた微粒子が、濃色の磨きに威力を発揮します。

C剤(超微粒子)・A、Bで磨いた時の、細かいバフ傷を消すことが出来ます。キラツキが無くオーロラマークが出にくい理想の超微粒子です。

使用方法

少量、研磨面に付け、均一に伸ばしてからポリッシャーで研磨します。研磨剤が乾いてきたら押し圧を弱めにしてツヤを出します。この動作を繰り返します。

処理するペーパー目の番手に合わせて、A-B-CかB-Cの順で磨いて下さい。淡色塗膜ならA-Bで仕上げて構いません。

推奨器具

ペーパー目の処理及び小傷の研磨には、回転調整機能付きのシングルポリッシャーで、状況に合わせて、回転数を調整しながら研磨することをお勧めします。

仕上げ磨きや軽研磨作業には、ダブルアクションポリッシャーが理想的です。削り過ぎやオーロラマークの防止に効果があります。

使用上の注意

塗面が熱いときや直射日光下では使用しないで下さい。目に入ったり飲んだ場合は直ちに医師の指示を受けて下さい。

G&T ジーアンドティー
東京都町田市山崎町1427-61
TEL042-810-3548